

科目名	文章表現法	教員名	はしもと 橋本	まこと 信	開講 コース	作物生産 花園芸	1年次	前期
<p>・目的と内容</p> <p>人間は言葉を通して知り、言葉を通して表現することを大切にします。正確で表現力豊かな文章を理解し、書くことは人間として大事な素養です。</p> <p>環境農学科の学生として求められる理解力と表現力の基礎を修得することがこの授業の目的です。農業基礎演習においてもレポート作成の指導が行われますが、この授業ではレポート作成の基礎的な力量を身につけることが狙いです。</p> <p>日本語に関する基礎知識と論理的で明快な文章表現を学習し、文章表現力を高める演習問題を取り入れながら、より一層正確で効果的な日本語表現力の基礎を身につけることを目標としています。</p>								
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業ガイダンス 2. 文章の読み方～日本語表現の基礎 3. テキストの読み方 ～多様なテキスト 4. テキストの読み方 ～読解の方法 5. テキストの読み方 ～演習問題 6. レポート・作文・論文について 7. レポートの書き方 ～レポートの基本 8. レポートの書き方 ～作成の手順 9. レポートの書き方 ～多様なレポート 10. レポートの書き方 ～演習問題 11. 資料の探し方と使い方 ～基本的なマナー 12. 資料の探し方と使い方 ～図書館の使い方 13. 発表の仕方 ～プレゼンテーション 14. 発表の仕方 ～演習問題 15. 日本語表現の実際～まとめ 								
<p>・講義の進め方</p> <p>パワーポイントを活用しての説明と質疑応答、そして演習問題の実施などを基本にして授業を進めます。</p>								
<p>・試験と成績評価</p> <p>授業時での応答、演習問題の達成状況などを総合して評価します。成績評価の比重として、平常点30%、演習問題70(20+20+30)%を予定しています。</p>								
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>学生として欠くことのできない力を身につける授業ですから、常に真剣に取り組むことを求めます。</p>								
<p>・使用教材</p> <p>教科書：指定しないが、下記参考書を活用する。</p> <p>参考書：『理科系の作文技術』木下是雄(2001)中公新書 『大学生 学びのハンドブック』世界思想社編集部(2008)世界思想社 『大学生の学習テクニク』森靖雄(1995)大月書店</p>								